

所 報

(2004.12.1 ~ 12.31)

人事 (12月1日付)
事務嘱託 樋口 有希

刊行物
『大原社会問題研究所雑誌』554号 (2005年1月)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	48	30	78
受 贈	43	15	58
合 計	91	45	136

閲覧サービス

閲覧

開館日数 20日
閲覧人員 51名
貸出図書 41冊

コピーサービス

学外 49件 4206枚
学内 11件 746枚

日 誌

- 3日 金大煥韓国労働部長官の講演および日韓研究交流会
テーマ：現代韓国の労働政策について
終了後レセプション
- 4日 労働政策研究会
テーマ：「生産性原理基準 その生と死、再生」
報告者：成瀬健生氏 (東京経営者協会参与)
多摩キャンパス開設20周年記念シンポジウム、同コンサート
- 8日 図書雑誌のリユースを労働資料協議会の各機関に送付
大阪社会運動協会82冊、埼玉大学経済学部資料室80冊、東京大学経済学部資料室46冊、大分大学経済学部45冊ほか、合計254冊
- 11日 多摩キャンパス開設20周年記念式典、祝賀会
- 14日 協議会研究会
次年度の打ち合わせ

- 15日 研究会議
運営委員会
議題 2004年度研究会員総会について
次期運営委員について
次期所長について
研究所の2004年自己点検評価報告について
その他
図書・雑誌のリユースを研究会員に計97冊
- 16日 oisr.orgにワーキングペーパーNo.17「労働政策の形成と厚生労働省」の講演と質疑応答部分をPDFファイルで公開
- 18日 現代労使関係・労働組合研究会
テーマ：「管理職の組織化と活動の現状」
報告者：長峰登記夫氏 (法政大学人間環境学部教授)
テーマ：「埼労連における組織化の取り組み」
報告者：山垣真浩氏 (法政大学講師)
加齢過程における福祉研究会
テーマ：「あきる野市社協が取り組んできた『つながる』ための活動 ふれあい福祉委員活動を中心に」
報告者：栗原一夫氏 (あきる野市社会福祉協議会地域福祉推進課長)
- 20日 共同研究プロジェクト ジャーナリスト・ユニオン研究会
テーマ：「マスコミ・映画界のレッドパージ」
報告者：平田哲男氏 (現代史家)
- 21日 事務会議
- 22日 戦後労働運動研究会
今後のスケジュールの検討
「別巻」の内容について
各時期の収録資料について
報告者：早川征一郎、芹澤壽良、五十嵐仁ほか
- 24日 渡辺悦次氏 (法政大学大原社会問題研究所嘱託研究員)より戦後社会運動に関わる現物資料 (旗、たすき等)4点受贈
- 27日 冬季休業 (~1月7日)

大原社会問題研究所雑誌 No.557 (2005年4月号)

2005年4月25日発行

定価 1,000円、年間購読料12,000円

編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 相田利雄

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2307